



平成 30 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 e n i s h
住 所 東 京 都 港 区 六 本 木 六 丁 目 10 番 1 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 徳 孝 平
(コード番号: 3667)
問 い 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 高 木 和 成
TEL.03 (6447) 4020

前期実績値と当期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年12月期（平成29年1月1日～平成29年12月31日）につきまして、前期実績値と当期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 前期実績値（平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）と当期実績値（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	4,970	△361	△401	△340	△45.13
当期実績値 (B)	4,382	△914	△911	△982	△125.99
増減額 (B-A)	△588	△553	△509	△642	—
増減率 (%)	△11.8	—	—	—	—

2. 差異の理由

当事業年度においては、ゲーム事業の強化を目的とした選択と集中を進める中で実施した、ブラウザゲームの「プラチナ☆ガール」の譲渡の影響と、『櫻坂 46』初となる公式ゲームアプリ「櫻のキセキ」の開発に注力するために、経営資源を集中する観点から開発を進めてまいりました女性向けタイトルを凍結したことにより売上高は減少いたしました。しかしながら、平成 29 年 10 月 18 日にリリースした「櫻のキセキ」は、リリースから約 1 ヶ月で 200 万ダウンロードを突破するなど好調に推移しております。

営業利益及び経常利益に関しましては、上記に伴う売上高の減少、新規タイトルである「櫻のキセキ」の開発に注力したことによる開発費と、当該タイトルにおける TVCM など積極的なプロモーションを実施したことによる広告宣伝費の増加に伴い、前事業年度と比較して差異が発生しました。

当期純利益に関しましては、平成 29 年 4 月 5 日に開示しております「ブラウザゲーム「プラチナ☆ガール」のタイトル譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」にて特別利益 (95 百万円) の計上と平成 29 年 6 月 30 日に開示しております「特別損失 (減損損失) の計上及び第 2 四半期累計期間業績予想に関するお知らせ」にて特別損失 (157 百万円) を計上したことにより、前事業年度と比較して差異が発生しました。

以上